大仙市立西仙北中学校

羽ばたこう　立志の丘から

学校通信

平成２７年１１月２７日
No.３２

全県秋季バスケ　惜敗

21日は、平成27年度第46回秋田県中学校秋季バスケットボール大会が、秋田市立体育館で開催されました。先の大曲仙北中学校秋季大会で準優勝に輝き全県大会への出場権を得ていた本校も参加しました。

第４試合、羽城中学校との対戦でした。試合の出だしは、本校がリード、第２クオーター、第３クオーターと接戦で進み、勝負は第４クオーターになりました。第４クオーターも一進一退の攻防でしたが、最後に突き放されてしまい惜しくも敗れてしまいました。

相手のゾーンプレスをうまく抜け、また、相手のシューターを押さえるなど、内容のある試合でした。ファールで得たフリースローを少し落としすぎたあたりが敗因でしょうか。しかし、全員で走り抜いたゲームでした。全県大会で一勝を挙げることはたいへん難しいことですが、今日の試合で、その一勝が遠くないことも実感でできたのではないかと思います。

捲土重来！　来春が楽しみです。

それにしても相手の４番の選手の身体能力、その技能は特筆に値するものでした。敵ながらすばらしい選手でした。

草彅杯バレーボール大会　1勝

同じく21日、仙北ふれあい体育館では、平成27年度第42回草彅杯争奪バレーボール大会が行われました。２年生二人が牽引する本校バレーボール部は、試合を重ねるごとに練習の成果が見える成長を遂げております。

予選リーグ第１試合、太田・豊成中の連合チームには負けたものの、レシーブがしっかりしてきており、諦めずにつなぐバレーで、随所に好プレーが見られました。

また、セッターの安定したトスで攻撃も形ができつつあります。予選リーグ第２試合の神代中戦では、その力を発揮して勝つことができました。おめでとうございます。

予選リーグ突破を目指した第３試合の大曲西中戦では、緊張したのか、第２試合のような展開にはならず敗れてしまいました。

１年生が多いチームですが、２年生のリードのもと、毎日の練習でめきめきうまくなってきています。こちらも春が楽しみです。ファイト！　西仙北中！

「美術の時間展」vol. 5

好評を博している「美術の時間展」ですが、その「ｖｏｌ．５～フィンランドと日本、どんな授業をやってるの？」が、１１月３日から１９日まで、秋田公立美術大学社会貢献センターアトリエももさだ市民ギャラリーで行われておりました。

前に紹介したとおり、本校美術科田中教諭と、フィンランド共和国エスポ―市立サールニラークソ中学校のヨウニ先生が授業交流をしており、ヨウニ先生には今回本校にも来ていただきましたが、持ってきていただいた生徒作品等と本校生徒作品

を合わせて展示しておりました。
「美術の時間展」は終了しましたが、本校において、フィンランドの生徒たちの作品を展示しておりますので興味のある方はご来校ください。なお、事前にご連絡いただければ幸いです。

風邪・インフルエンザ等の予防

風邪やインフルエンザの流行が心配される季節になってきました。インフルエンザの予防接種は発症を防ぐとともに罹患した場合でも症状の軽減ができると言われております。しかし、一番大事なことは、やはり自分の体力づくり、病気に負けない体と心づくりではないかと思います。

保健室では、規則正しい生活リズムを継続することとともに、夜更かしをしないことや暴飲暴食をしないこと、気温に合わせた衣服の調整をすること、「咳エチケット」などにより、風邪等の予防を進めております。ぜひ、ご家庭でも実践してくださるようお願いいたします。

体育館工事が始まります【お知らせ】

学校全体の耐震化は図られておりますが、体育館の天井等落下物に対応をするため、本校においても12月６日から工事が始まります。
これは大仙市内全ての学校で行われる「屋内運動場等非構造部材落下防止対策工事」であり、本校の場合は、体育館の照明器具の固定の補強及び照明のＬＥＤ化が行われます。この工事に伴い体育館は，安全確保のため１週間ほどは全面使用禁止になりますので、体育の時間は保健の学習を行う予定です。部活動については、教育委員会で手配してくださるバスを利用して、旧土川小学校体育館や西仙北スポーツセンターに移動して練習をする予定です。詳しくは各部から連絡がありますので、ご不便をおかけしますが、ご協力くださるようお願いいたします。

第2回「弁当の日」実施

９月７日に続き、「弁当の日」の２回目を実施しました。前回の経験を生かし、どの生徒も工夫した自分の弁当をもってきて、楽しく、かつおいしく食べておりました。どの弁当も目移りするほどの出来映えでした。何よりも生徒たちの経験を生かした順応力の高さを感じました。食育として、

何をどう食べるかを考えるとともに、家族のありがたみなども実感されているように思います。振り返り・感想も心温まるものです。

詩吟の会の皆様　来校

26日は地元「苅柴吟詠会」の皆様が来校くださいました。これは昨年から実施している２年生の詩吟の学習の指導者としての来校です。この学習は、国語の漢詩の学習、また伝統文化の学習、そして、地域の皆様の教育力の活用というふるさと学習の意味合いをもって進めております。

今回は、菅原会長をはじめ６名の会員の方々がお出でになり、それぞれ自己紹介とともに詩吟の魅力や約束を語り、実際に吟じてくれました。孟浩然「春暁」、杜甫「絶句」、頼山陽「不識庵機山を撃つの図に題す」の漢詩、若山牧水の短歌、芭蕉の句、山岡鐵舟の詩と有名な詩歌を披露してくれました。初めて詩吟に触れた２年生でしたが、会員の皆様の指導により楽しそうに吟じておりました。感想発表では、「詩吟という初めての体験は、新鮮で面白かったです。詩吟についてもっと調べてみたいと思いました。」という発表がありました。苅柴吟詠会の皆様、貴重な機会を提供いただきありがとうございました。